

(別紙5)

整理番号 2023P-185
補助事業名 2023年度 福祉車両の整備 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人 浦河べてるの家

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

『べてる就労サポートセンター ミナ』の利用者の活動と生活を支えるために、老朽化した送迎車両1台の更新に合わせて、スロープを装備する車いす対応の福祉車両を導入することにより、安全で快適な送迎サービスの提供を目指します。

(2) 実施内容

スロープを装備する車いす対応の福祉車両を導入しました。乗降動作と介助がしやすくなることで、利用者と支援者の負担が軽減され、快適な移動空間を提供できるようにしました。

(<https://urakawa.bethel-net.jp/>)



車両左側面



車両後部



車いす固定装置



スロープ使用の様子

2 予想される事業実施効果

- ・ 支援者の負担軽減による業務の効率化
- ・ 利用者の通所意欲の向上

3 補助事業に係る成果物

機関紙 べてる通信 (<https://urakawa.bethel-net.jp/>)

2023.11.1
NO.42

社会福祉法人 浦河べてるの家
〒057-0024 北海道浦河郡浦河町築地3丁目5の21
TEL0146-22-5612 FAX0146-22-4707
HP <http://bethel-net.jp/>
E-mail:bethel@urakawa-bethel.or.jp

べてる通信

10月13,14日に当報研究会発表会にて、浦河町民センターを会場に、今年初の講演会を開催しました。是年製パンやパンの歴史をテーマに、基礎知識を学びました。スロープは、車椅子の乗り降りや移動に大変便利です。スロープは、車椅子の乗り降りや移動に大変便利です。スロープは、車椅子の乗り降りや移動に大変便利です。

2023年7月、町民センターにて、クリスマスお楽しみ会を開催しました。今年も、町民センターの運営や、お楽しみ会の開催に、町民センターの職員が協力してくれました。町民センターの職員が協力してくれました。町民センターの職員が協力してくれました。

べてる就労サポートセンター ミナに
福祉車両がきました！

競輪・オートレースの収益を広く社会に還元し、社会貢献を果たし、幸せに暮らせる社会を創るため、福祉車両の整備などを支援している公益財団法人JKAより福祉車両の補助がありました。



スロープを装備する車椅子対応の車です



大切に使いたいと思います！
ありがとうございました

寄付のお願い

平素は社会福祉法人浦河べてるの家の運営に格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。近年べてるでは老朽化したグループホームや作業施設の建て替えや修繕を進めています。特に大連より3月1日に「にしきや」は、2023年6月からメンバーの新しい拠点として製パン作業やジャム作り、昆布製造等の作業場として改修し本格的に稼働開始しました。これに伴い、フロア裏で休養していた大連より4丁目の「カフェぶらぶら」もリニューアルし、2023年9月より営業を再開しました。さらに「にしきや」では2024年度にフリードライの機械を購入し浦河町内及び近隣の地域の事業者さんと更なる連携を図り、農産物の研究を行うために取り組んでいく計画をたてています。皆様のおかげで、寄付を賜ればより良い研究ができるのではと思っております。寄付申込書（郵便局の私取返票）をご利用下さい。どうぞ宜しくお願い致します。



劇団ほびほびの様子
ステージの様子

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 社会福祉法人 浦河べてるの家
(シャカイフクシホウジン ウラカワベテルノイエ)

住 所 : 〒057-0024
北海道浦河郡浦河町築地3丁目5番21号

代 表 者 : 理事長 向谷地 生良 (ムカイヤチ イクヨシ)

担 当 部 署 : 企画事業課

担 当 者 名 : 課長 野澤 省史 (ノザワ ショウジ)

電 話 番 号 : 0146-22-5612

F A X : 0146-22-4707

E - m a i l : houjin@urakawa-bethel.or.jp

U R L : <https://urakawa.bethel-net.jp/>